

# おかざき 議会だより

令和3年5月1日発行

vol.  
**207**  
2021

2月臨時会  
3月定例会

新型コロナ対策に備えた  
市民生活に寄り添う予算を可決！

- P02 2月臨時会 主な議案
- P03 議案審査、審議結果
- P04 3月定例会 代表質問
- P09 主な議案
- P10 委員会審査
- P12 討論
- P13 審議結果
- P15 議会に関する取り組み
- P16 6月定例会予定 他

更に詳しい情報は  
岡崎市議会HPへ



(表紙写真の説明は裏表紙をご覧ください)

# 2月臨時会

2月2日開会（会期1日）

## 主な議案

本会議で提出された議案の説明を受けました。審議結果は、3ページに掲載しています。

### 一般会計補正予算（第13号）

#### ■総務費

○ふるさと納税活用支援委託料／おがぎき応援寄附金の収入見込みの増に伴い、返礼品代及びシステム利用料など、ふるさと納税制度の運用に係る経費が増となるため約952万円の増

#### ○新生児特別給付金給付事業費

新生児特別給付金の対象者を令和3年4月1日までに出生した新生児に拡大し、1人当たり10万円を支給するため約2792万円の増

#### ■民生費

○生活保護費支給事業費／コロナ禍の影響を含む社会情勢の変化に伴い、生活保護世帯の増加が見込みを上回るため約1億4699万円の増

#### ■衛生費

○感染症発生防止・医療関連事業費／新型コロナウイルス感染症の陽性者・濃厚接触者として、保健所から自宅待機を要請されている人を対象にした買い物支援サービス等の開始により約2565万円の増

#### ○新型コロナウイルス感染症予防接種事業費

／新型コロナウイルス感染症予防接種の実施に向けて、3年3月末から接種を開始できるような体制構築を進め、国の示す接種順位の考え方にに基づき順次接種を行うため約1億5143万円の増

#### ■土木費

○公共交通インフラ運行維持緊急支援金／タクシー事業者は、国民生活・国民経済の安定確保に不可欠な業務を行う事業者とし

て緊急事態宣言時に事業の継続が求められる事業者として業務の継続を要請されている一方で、新型コロナウイルス感染症の影響により売り上げが大幅に減少していることから、公共交通としてタクシー事業が運行を継続するための支援金を交付するため840万円の増

### 令和2年度2月補正予算

（単位：万円）

	補正前	補正額	補正後
一般会計	17,310,955	37,095	17,348,050
特別会計	6,646,092	0	6,646,092
企業会計	5,886,073	0	5,886,073
合計	29,843,120	37,095	29,880,215

#### ▶議会中継

本会議の開会日、一般（代表）質問、閉会日の内容はケーブルテレビミクスで中継しています。また、インターネットでも本会議の全日程をライブ中継と、いつでも視聴可能な録画映像の配信をしています。インターネット映像は、スマートフォンやタブレットPC等のスマートデバイスでも視聴可能です。

#### ▶委員会映像の配信

議案等の審査を行った常任委員会と特別委員会の録画映像をYouTubeで配信しています。

#### ▶会議録の公開

会議録は市立図書館、各支所、市政情報コーナー（市役所西庁舎1階）などで閲覧できる他、市議会ホームページでも閲覧することができます。議会中継、委員会映像の配信、会議録の公開ともに、右のQRコードからご覧になれます。



# 議案審査

本会議において、議案の審査を行いました。主な内容は次のとおりです。

## 一般会計補正予算（第13号）

### 総務費

**問** 新生児特別給付金のこれまでの実績と、対象を拡大することによる人数の見込みは。また、申請期間はいつまでになるのか。

**答** これまでの実績は、2月1日時点で1976世帯1998人の新生児のうち、1964世帯から申請があり、新たに対象となる新生児は780人を見込んでいる。また、申請期間は3月下旬から5月7日までを予定しており、市政だよりやホームページに掲載して周知する他、子ども医療や児童手当の申請に来た保護者へのチラシの配付や、子育て応援すくすくメールで配信するとともに、未申請の世帯には4月中旬ごろに郵送で申請勧奨を行う予定である。

### 衛生費

**問** 新型コロナウイルス感染者及び濃厚接触者への買い物支援サービスの実施方法は。

**答** 業務の即時性や緊急度、現金等のやりとりや個人情報等の管理、先行して実施している自治体の例などを総合的に勘案し、本市の職員が対応することとした。業務の流れは、利用者から電話で受け付け、自宅等で商品の最終確認をして現金を受け取り、その後買い物をし、商品を自宅等へ届けて精算する手順で行い、職員はマスクやグローブ等の防護品を着用して対応する。なお、サービス内容の説明や購入物品の聞き取りなど時間の掛かる作業は申し込みの際の電話で実施するため、現地に長時間滞在することはなく、極端に人目を引くことはないと考えている。また、利用回数制限は、対象者1人につき1週間に2回以内、1回の購入金額は5千円以内だが、1世帯で複数人が対象者の場合は、まとめて注文をしてもらうように依頼をする予定である。

**問** 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種のスケジュール、体制、予約方法は。

**答** ワクチンの接種は、本市では3月に医療従事者等の1万人を対象に接種が始まる。それ以外の市民には、4月から高齢者9万1千人を、次いで基礎疾患を有する人へ接種を進めていく。薬事承認前の現段階では16歳未満は接種対象外であるため、16歳未満と医療従事者を除いた31万7千人が本市の管理の下での接種となる。接種体制は、接種率を7割と見込んでおり、その22万2千人が2回接種すると想定し、45万回接種できる体制作りを岡崎市医師会の協力を得ながら進めている。なお、接種完了は、インフルエンザワクチンの接種が始まる10月までを目指して、会場、必要人員、必要物資等の検討を行っていく。予約方法は、予防接種クーポン券と案内文を高齢者から順に送付し、クーポン券が届いてからコールセンター、または本市独自の予約システムを使用して受け付けをする。

### 土木費

**問** タクシー事業者への支援金の支払い要件は。

**答** 市内に本社を有し、新型コロナウイルス感染症の影響により1カ月の売り上げが前年比で50%以上の減少となった月があるタクシー事業者で、感染拡大防止策を講じながら公共交通事業を継続する事業者を対象とする。なお、支援金の交付に当たり、売上金額が分かる書類や輸送実績報告書等を添付してもらう予定である。

## 審議結果

### 2月臨時会

審議結果 2月臨時会		採決結果	(○賛成、×反対)			
			会派別	賛	否	
件名		自民清風会	民政クラブ	チャレンジ岡崎	公明党	
市長提出議案						
1	令和2年度一般会計補正予算(第13号)	可決	○	○	○	○

# 3月定例会代表質問

3月定例会では、市政の課題や重要事項などについて会派の代表者による質問を行いました。なお、本紙では、太字の質問項目について掲載しています。より詳しい内容や他の項目については、市議会HPで公開している議事録及び議会映像をご覧ください。

代表質問の掲載原稿は、議事録に基づき質問議員が作成しています。

## 自民清風会

- ・令和3年度当初予算編成
- ・新型コロナウイルス感染症対策
- ・第7次総合計画
- ・暮らしを支える都市づくり
- ・暮らしを守る強靱な都市づくり
- ・持続可能な循環型の都市づくり
- ・多様な主体が協働・活躍できる社会づくり
- ・健康で生きがいをもって活躍できる社会づくり
- ・女性や子どもがいいきいきと輝ける社会づくり
- ・誰もが学び活躍できる社会づくり
- ・商業と観光が成長産業となる地域経済づくり
- ・ものづくりが柱でありつづける地域経済づくり
- ・スマートでスリムな行政運営の確立

## 民政クラブ

- ・市長の政治姿勢
- ・令和3年度当初予算
- ・新型コロナウイルス感染症
- ・第7次総合計画の概要
- ・暮らしを支える都市づくり
- ・暮らしを守る強靱な都市づくり
- ・持続可能な循環型の都市づくり
- ・多様な主体が協働・活躍できる社会づくり
- ・健康で生きがいをもって活躍できる社会づくり
- ・女性や子どもがいいきいきと輝ける社会づくり
- ・誰もが学び活躍できる社会づくり
- ・商業と観光が成長産業となる地域経済づくり
- ・ものづくりが柱でありつづける地域経済づくり
- ・スマートでスリムな行政運営の確立

## チャレンジ岡崎

- ・新型コロナウイルス感染症
- ・市長の政治姿勢
- ・新年度予算編成
- ・第7次岡崎市総合計画

## 公明党

- ・令和3年度当初予算
- ・第7次岡崎市総合計画
- ・本市のSDGsの取組





自民清風会

杉浦 久直

### 福祉総合相談体制の構築

**問** 本市が地域共生社会の実現により目指すものは。また、

地域共生社会作りの基盤となる福祉総合相談体制の構築に向けた考えとこれまでの体制との違いは。

**答** 地域共生社会の実現は、暮らしの最期まで住み慣れた地域で自分らしく暮らす市民を増やすことと考える。体制構築の基本的な考え方は、①全世代・全対象型の相談支援体制、②新しいセーフティネットとして地域や関係機関と連携したアウトリーチ支援、③多様な主体との協働による持続可能な地域づくりの推進であり、市全体をチームとし、複雑化、複合化したニーズに包括的に対応できる体制を構築する。違いは、補助金等が一括交付金化されることで、分野を超えた柔軟な支援が可能になる。

### 地域強靱化計画の推進と市債の積極的な活用

**問** 国は国土強靱化の取り組みを推進しており、今後、各自治体の地域強靱化計画に対して重点的に補助金の交付が見込まれるが、本市の対応は。また、市債の積極的な活用に対する考え方は。

**答** あり、事業推進を図るために積極的な活用に努めていく。また、市債残高が増加すると歳出構造が硬化し、他の行政サービスの実施に影響が生じるなどの問題があることから、プライマリーバランスに留意する必要がある。令和3年度当初予算はこれが約24億円の黒字で例年より黒字額が大きいが、これは投資的経費が減少したためである。2年度3月補正では、国の補正予算に対応し、市債を積極的に活用して公共施設や社会資本の整備を進めている。今後も景気対策として国の補正予算が編成される場合には、本市もそれに対応し、市債を積極的に活用していく。

### QRUWAエリア

**問** 地域の好循環を生み出す核となるQRUWAエリアの整備状況と、今後の展望は。

**答** 中央緑道は3月20日の供用開始を、桜城橋に設置する休憩所やレストランは4年春のオープンを目指している。今後は東岡崎駅周辺地区の整備を推進し、駅舎などの一体整備の着手に向け、既存鉄道施設の調査や線路の詳細設計を実施する。東岡崎駅周辺地区や康生地区では民間投資の機運が高まってきており、中央緑道周辺では地権者や自治会による空き家や低未利用地の利用の動きもある。その促進のため国の補助金を活用した優良建築物等整備事業の拡充を考えており、新たにオフィスビルやマンションを建設する際は1階に商業施設を入居させ、ビルの足元を市民に開かれた空間とするなど、居心地がよく歩きたくなる町なかを形成するための協力者を民間事業者にも求めていきたい。

### 市民病院

**問** 市民病院の今後の運営方針と具体的な取り組みは。

**答** 愛知病院の再移管に伴い当院を改修し3年4月に緩和ケア病棟を稼働することで、あらゆるがん診療を完結する体制が予定より3年早く実現できる。経営収支は4年連続の純損失であるため、4月から経営企画室を新設し、効果的な運営を検討する。DPC<sup>\*2</sup>制度では1519の標準病院の中で8番目の高評価を受けており、今後は大学病院本院の診療レベルを意味する特定病院の認定を目指すとともに、市民の健康の最後の一環として頼りにされるよう努める。また、新技術の導入を進めており、がんではPET-CT装置の活用を開始しており、ダビンチの保険適用を胃がん、肺がんへ拡大する予定である。その他に心臓弁膜症をカテーテルで治療する新技術TAVI<sup>\*1</sup>を導入しており、高性能CT装置も3年度に導入する。

\*1 社会保障や公共事業を始め様々な行政サービスを提供するための経費を税収等で賄っているかどうかを示す指標  
\*2 入院中に医療資源を最も投入した病名と手術・処置などの有無の組み合わせで診断群を分類する方法



民政クラブ

鈴木 英樹

## 新型コロナウイルス感染症の今回の支援事業

**問** 補正予算として計上した支援事業の理念、また、思いは。

**答** 新型コロナウイルス感染症の影響から市民生活と経済を守るために、重点的な支援が必要と判断したものに對し、命を支える支援を中心に一つのパッケージとして補正予算を編成した。病院などで受け入れができない感染者や濃厚接触者の受け入れ先の調整が難航した事例をきっかけとしたもので、介護や障がい福祉サービスの現場で実際に起きた問題に確実に対処するために提案したものである。本市は市民病院と保健所、救急搬送を担う消防署を独自で持つ強みがある。今後も現場の声をしっかりと聞いた上で、情報を一元的に掌握する中核市としてのメリットを十分生かした支援事業ができるよう努めていく。

## 地震に関する医療救護体制

**問** 医療救護所について、小学校の指定を解除した理由は。また、今後どこを指定するのか。

**答** これまでの設置場所は被害発生想定が十分に反映されていなかったこと、発災後に医療従事者が直接指定場所に参加する方では必要な人員がそろわないこと、限られた医療資源を確実に機能させるためには被害状況に応じて設置場所を決定し派遣する必要があることなどを、実際の訓練を通じて課題として得た。これらの課題を関係機関と検討した結果、令和3年4月からは、設置場所を従来の小学校ではなく、より広い医療救護活動スペースが確保でき、より多くの人がアクセス可能となる中学校に変更する。候補地として北、城北、矢作北、矢作、美川、南、竜南、福岡、六ツ美、六ツ美北の10カ所の中学校を指定し、実際の被害状況に応じて医療救護所を設置する運用に変更する。

## 建築物耐震改修促進計画

**問** 計画策定に当たっての、新たな目標や取り組みは。

**答** 7年までに耐震化率を95%以上に、12年までに耐震性が不十分な住宅をおおむね解消する他、減災対策として住宅・建築物の倒壊から人命と生活を守ることなどを目標に掲げている。また、新たな取り組みとして、3年度からは、高齢者または障がい者が居住する耐震性が無い木造住宅について、より安価に設置できる防災ベッドを対象に加え、上限20万円の補助を行っていく予定である。

**問** 昭和56年以降に建てられた住宅の耐震診断に対しても支援が必要と思うが、本市の考えは。

**答** 令和3年度からは、建築関係団体の協力を得ながら耐震診断を行うための体制を構築するとともに、耐震改修相談会において、平成12年5月以前の新耐震基準の住宅を新たに対象とする予定である。

## ごみの排出抑制や減量化

**問** 岡崎西尾地域（構成市町・岡崎市、西尾市、幸田町）で広域ごみ処理施設の整備を進めているが、現在の課題とその対応は。

**答** 令和12年度の供用開始を目指す。令和12年度は、現在の課題とその対応は、指して広域ごみ処理施設の整備を進めているが、その規模を7年度までに決定することから、その前までに各種のごみ減量施策を行い、新焼却施設に搬入する量を抑え、建設費や維持管理費などの負担額を極力抑える必要がある。

**問** 7年度までに実施が必要である各種ごみ減量施策について、具体的な取り組みは。

**答** 可燃ごみ、不燃ごみに含まれる資源物を取り出しやすい環境づくりをすることが、リサイクル、再資源化において重要と考えている。資源物を毎日回収する総合資源ステーション「りすた稲熊」など、資源物の常設回収拠点の設置拡大を検討し、資源物の排出環境の整備を目指していく。



チャレンジ岡崎

小田 高之

## 新型コロナウイルス感染症の経緯と今後の総括は。

**問** これまでの対策、現状の認識、これからの対策についての総括は。

**答** これまでの対策として、陽性者と濃厚接触者を早期に特定することで感染拡大防止を図ってきた。陽性患者の特定には迅速な検査が必須であり、そのため、県の施設に検体を運んで行っていたPCR検査を、名古屋市中核3市で分担して行うこととした。また、検査能力を上げるため、手法の見直しと装置を増設することで、検査スピードと1日に検査できる検体数を増加させた。今後は4度目の感染者数の増大が懸念される。治療薬が無い現在、ワクチン接種は感染防止の重要な手法の一つであるため、感染リスクの高い人から早期に予防接種を実施できるように努力をしていく。

## 市長公約の達成度

**問** 選挙公約の進捗状況は。また、新年度予算でどれほど達成することができるのか。

**答** 選挙公約については、令和2年12月末、3年3月末、10月末の三つの期限を政策タイムラインとして示した。最も早い2年12月末を期限とした公約は、既に議案を提出し審議してもらったが、実現に至らなかったものは、その経過について市政だよりを始め様々な機会です説明をした。3年3月末、10月末までを期限としたものの中でまだ結論が出ていない20の公約については、九つの施策に着手をしている。残りの11の市民会議や委員会の設置については、既存の附属機関を極力活用しながら、検討母体となる組織を設置していく。以上の九つの施策と11の会議体設置により、全ての公約が期限までに実現できるよう努力しており、実現が見通せる状況となっている。

## 矢作川の樹木伐採と改修状況とその効果

**問** 矢作川の樹木伐採と改修状況、改修の効果は。

**答** 2年度の矢作川の樹木伐採は、右岸は安城市境から矢作橋上流付近まで、左岸は西尾市境から赤洪ポンプ場付近までと矢作橋から日名橋までを行い、今までに広いエリアで実施した。改修状況は、今回、国から初めて本市内の矢作川の整備について今後おおむね10年で工事を完成する方針が示されたため、改修がスピードアップされ、早期に安全性の向上が図られると期待している。改修効果としては、約417億円の事業投資で軽減・解消できる一般資産、農作物、企業営業被害などを含めた総額は約1兆6900億円であり、40倍の被害軽減効果が期待できると国から示されている。この地域を水害から守る矢作川の整備は、我が国の経済を守り、支える重要な事業といっても過言ではないと考えている。

## 若者サポートセンターの開設

**問** 既存の支援では難しいとされる若者支援を充実させる必要があると考えているが、何か進捗はあるのか。

**答** 3年度より、福祉総合相談体制の一つとして、若者サポートセンターを新たに開設する。当センターは、引きこもり等の社会生活を営む上で困難を有する子ども・若者の相談窓口となり、関係機関の紹介やその他必要な情報提供を行う拠点として、相談の一元的な受け皿となり、地域内の他の適切な機関に丁寧につないでいきたいと考えている。対象者は義務教育終了後からおおむね39歳までとし、相談は週1日の予約制からスタートする。運営については、行政の縦割りを超え、民間の支援団体も交えた総合的な若者支援ができる社会福祉協議会への委託を考えている。今後は、6月から相談予約の受け付けを開始できるように調整を進めていきたい。



公明党

畑尻 宣長

## 防災・減災対策における電力確保

**問** 災害発生時の大規模停電等で通信が途絶えた場合の、市民への情報提供手段は。

**答** 停電時においても防災緊急メールや防災ラジオ、防災情報テレホンサービス、各総代会長に貸与している衛星携帯電話の他、広報車両による周知などの様々な媒体や手段によって情報の伝達は可能である。この他にも、各家庭で携帯ラジオを備えてもらえれば、コミュニティエフエムの緊急放送を通じて情報の取得が可能となる。また、停電復旧に支障となる道路上の倒木などの障害物の一時除去を双方が協力して円滑に作業に当たることを内容とした協定を中部電力パワーグリッド株式会社岡崎営業所と締結するなど、停電の早期復旧に向けた協力体制の構築などにも努めている。

## 持続可能な循環型の都市づくり

**問** 本市は令和2年2月に二酸化炭素の排出量を2050年までに実質ゼロにすると宣言し、

今年度の取り組みとして株式会社岡崎さくら電力の事業利益を活用した環境施策の推進を挙げているが、その施策の具体的な内容は。

**答** 岡崎さくら電力からは、独自の施策として、電力の自家消費を可能とする第三者所有モデルによる太陽光発電設備の整備、BCP<sup>※1</sup>対策を考慮した避難所等への太陽光発電設備や蓄電池などの整備、太陽光発電の固定価格買い取り制度10年間の終了した家庭からの電気の買い取りとふるさと納税を組み合わせた仕組みなど、同社の構成企業各社の民間企業ならではのノウハウや技術を生かした提案をされている。会社の財務状況が改善した際には速やかにこれらの施策が展開できるよう、パートナー事業者との課題整理を始めた協力を進めていきたい。

## がん対策

**問** 新型コロナウイルス感染症の拡大により、受診控えによってがん検診の受診率が低下し、

がんの早期発見、早期受診が脅かされているとの懸念がある。感染予防対策を講じた受診率向上のための対策が必要と考えるが、本市の見解は。また、今後のアピアラ<sup>※2</sup>の取り組みの方向性は。

**答** 感染予防対策を講じたがん検診については、従事者や受診者の体調確認、マスクの着用、手指消毒等を徹底するとともに、密を避けるために予約時間、予約者数の調整等を行い、安心して受診できる環境を整えていく。アピアラ<sup>※2</sup>については、がん診療連携拠点病院である市民病院のがん相談支援センターや、理美容組合等の関係者と連携を図り、外見変化についての適切な情報提供に努めながら、先進自治体の取り組みを参考にしたウィッグの購入費の助成等の支援を行っていく。

## SDGs 未来都市計画

**問** 本市は県内で5番目にSDGs 未来都市に選定された。

SDGsは誰一人取り残さない社会の実現を目指して広範な課題に統合的に取り組むものとされているが、本市におけるSDGs未来都市計画の今後の取り組みは。

**答** 民間事業者提案制度を、SDGsの観点を踏まえつつ本市独自のSDGs公民連携相互提案プラットフォームの構築へと発展させることを考えている。3年度は試験的なテーマを設けて行政から民間へ課題を投げ掛け、相互提案制度を試験的に実施することにより、課題抽出やその対応策の検討を行う予定である。将来的には、行政から民間に課題を提示するだけではなく、課題やテーマそのものについても民間事業者からの提案を受け付ける体制の構築が期待できる。このような制度を活用しながら、公民連携でのSDGsの推進を図っていきたい。

※1 災害などの緊急事態が発生した時に、損害を最小限に抑え、事業の継続や復旧を図るための計画  
 ※2 治療によっておこる外見の変化

# 主な議案

本会議で提出された議案の説明を受けました。審議結果は、13・14ページに掲載しています。

## 条例議案

■令和3年3月における市長等の給料の特例に関する条例の制定／下水道事業受益者負担金の徴収猶予に係る不適切な事務処理について、市政の統括責任者として市長等の3年3月分の給料を減額する。

■令和3年度における市長等の給料の月額の特例に関する条例の制定／新型コロナウイルス感染症の影響により市税等収入の減収が見込まれるため、市長等の3年4月から4年3月までの給料を減額する。

■成年後見制度利用促進協議会条例の制定／成年後見制度の利用促進に関し、基本的な事項等の調査審議を行うため、成年後見制度利用促進協議会を設置する。

## その他議案

■工事請負に関する契約(都市計画道路若松線こ道橋工事の委託)／都市計画道路若松線こ道橋工事の委託契約を行う。

## 令和2年度補正予算議案

一般会計補正予算では約22億7931万円の増額、特別会計では約15億5226万円の減額、企業会計では約15億3788万円の増額となった。

## 一般会計補正予算

○総務費／財政調整基金積立金、公共施設保全整備基金積立金の増など約43億965万円の増

○土木費／道路ストック修繕工事請負費、岡崎公園前駅バリアフリー化整備事業費補助金の増など約5億5188万円の増

## 令和3年度当初予算議案

令和3年度当初予算は「暮らしと健康を守り、持続可能なまちづくりを推進する予算」と位置付け、事業の選択と集中を実施するとともに、新型コロナウイルス感染症対策の他、少子高齢化への対応、社会資本の強靱化の推進、市民生

活を支える基本施策の確実な実施を図りつつ、歳入規模に見合った予算規模の見直しを行う中で、持続可能なまちづくりを推進する予算を計上した。

一般会計は1221億円、特別会計は約649億9367万円、企業会計は約570億9676万円で、総額は約2441億9043万円となり、2年度当初予算に対して3・3%の減となった。

## 生活困窮者自立相談支援業務

就職氷河期世代などへ積極的な訪問や同行を行うアウトリーチ支援員と、自力で家計を管理できていない世帯へ専門的な助言・指導を行う家計改善支援を担う支援員を配置し、自立に向けた支援の充実を図る。

## 子ども若者育成支援業務

不登校や引きこもり、ニートなどの困難を有する若者を支援するため、若者相談窓口を開設し、若者に関する相談の一元的な受け皿として、適切な関係機関の紹介やその他必要な情報提供などを行う。

## 令和3年度補正予算議案

一般会計補正予算では約10億1630万円の増額、企業会計では390万円の増額となった。

## 一般会計補正予算

○民生費／すくすく赤ちゃん特別支援金支給事業費、福祉施設等感染症対応緊急支援金の増など約3億369万円の増

○商工費／新型コロナウイルス感染症対策協力金交付事業費の増など約1億5714万円の増

## 令和3年度当初予算・補正予算

(単位：万円)

会計名	当初予算額	補正額	補正後
一般会計	12,210,000	101,630	12,311,630
特別会計	6,499,367	0	6,499,367
企業会計	5,709,676	390	5,710,066
合計	24,419,043	102,020	24,521,063

# 委員会審査

4常任委員会を開催し、付託議案の審査を行いました。主な内容は次のとおりです。

## 総務企画委員会

### 3年度一般会計補正予算(第1号)

#### 衛生費

**問** 水道料金の減額について、概要と実施する理由は。

**答** 新型コロナウイルス感染症対策での経済対策の一つとして、水道料金の基本料金を4カ月間、100%減額する。水需要の増加が見込まれる夏場の水道料金の負担軽減を図るため、7月請求分から10月請求分までの4カ月間を予定している。実施理由は、水道使用者からの申請が不要で速やかに実施することができ、コロナ禍で外出自粛や営業時間の短縮など、不安な日々を過ごしている市民や事業者に対して幅広く効果が及ぶ有効な策と考えたためである。

### 2年度一般会計補正予算(第14号)

#### 総務費

**問** 財政調整基金積立金が大幅に増額しているが、令和2年度末残高見込みは。

**答** 今回の補正予算全体では、歳出は新型コロナウイルス感染症の影響による事業の中止などにより約25億1078万円の減額となり、歳入は交付金や減収補填<sup>ほくけん</sup>の計上などにより約22億7931万円の増額となったことから、余剰財源が47億9009万円生じ、そのうち8億円を公共施設保全整備基金に、残りの39億9009万円を財政調整基金に積み立てる。財政調整基金は、2年度は当初予算での40億円の取り崩しに加えて、これまでの補正予算においても新型コロナウイルス感染症対策など型コロナウイルス感染症対策などのため例年以上に取り崩しを行っており、今後の予算編成を見据えて残高を回復させる必要がある。今回の補正により、2年度末残高見込みは120億5670万8千円となり、元年度末の残高とほぼ同額に回復できる見込みとなる。

## 福祉病院委員会

### 3年度一般会計予算

#### 衛生費

**問** アピアランスケア用品の購入費の補助を実施する経緯及び補助までの流れは。

**答** 第3期がん対策推進基本計画の中で、がん治療に伴うアピアランスに関する情報提供が不足しているとの課題が指摘されている。また、がん治療に伴い外見に現れる身体症状に対する苦痛度が高いと言われている背景もあることから、外見の変化に関する情報提供の充実や必要性、ウィッグ等の購入費補助に関して調査、研究をしてきたが、前向きに必要な外出を支援するため、新たに購入費の補助制度を設けることとした。補助額は購入費の2分の1相当額で上限は2万円、補助までの流れは、ウィッグを購入した際の領収書、がん治療による脱毛であることを証明するための診療明細書等を添付して申請をしてもらう。

## 民生費

### 生活困窮者自立相談支援事業

**問** 業において、アウトリーチ支援員を配置することだが、配置の経緯と主な事業内容は。

**答** 元年8月に、雇用環境が厳しい時期に就職活動を行い、現在も不本意な就労状況にある人が多い就職氷河期世代への支援を強化するプランを国が発表した。この中で、自治体においても支援の総合的な相談窓口としての役割を果たすよう要請があったことが配置に至った経緯である。アウトリーチ支援員の役割は、生活困窮者の中でも特に就職氷河期世代への支援を重点に置いたもので、現在、無職の人や不安定な就労状況にある人に対して関係機関と連携し、個人の実情に合わせて支援員が常に1対1の立場で寄り添っていく伴走型の支援を行う他、支援対象者には、引きこもり状態の人なども含まれていることから、相談に来てもらうのではなく、こちらから積極的に訪問相談支援に向くことを想定している。

## 文教生活委員会

## 3年度一般会計予算

## 教育費

**問** フリースクール支援員はどのような支援を行うのか。

**答** フリースクール支援員は担任教員が行う指導の補助的な役割を担っており、担任教員が学習指導を行う際のサポートや、生徒が調べ学習をする際に必要な資料を提示したり学習のポイントを伝えたりするなど、生徒の学習状況に応じて個別に支援を行う。また、生徒の学習のつまづきを把握し、学習支援ソフトを活用して学び直しができるように助言をすることもある。更には、生徒の悩みや困り感に対して話を聞き心の安定が図られるように相談に乗ったり、細かな変化を逃さずに担任に伝えたりすることなども行っている。フリースクール支援員が配置されることで生徒一人一人へのきめ細かな支援ができるため、その存在は非常に大きいと考えている。

## 総務費

## 女性就労支援の事業内容は。

## 答

女性活躍推進のための就労支援事業として、時間と場所を選ばない働き方であるテレワークを引き続き推進していく。令和元年度には会社などに就職して働く雇用型テレワーク、2年度には自ら仕事を請け負って働く自営型テレワークの支援を行ってきたが、3年度では女性と企業が直接対話をすることで就労の機会を増やすことができるマッチングイベントに注力するなど、就労に結び付く施策を実施する予定である。女性たちの努力を結果に結び付けることができるように、より効果的な方法を検討していく。加えて、テレワークによる就労を希望しながらも、働き方や仕事の内容に不安を抱えている女性に対し、実際にテレワークにより就労している人からのアドバイスを受ける機会を新たに設け、一步を踏み出すことができるように支援を行う予定である。

## 経済建設委員会

## 3年度一般会計予算

## 土木費

**問** 3年度における南公園の整備に関する事業内容は。

## 答

南公園は市内外から多くの人が来園する、本市を代表する総合公園であることから、家族レクリエーション型の公園としての魅力が向上するように、現在、基本計画の策定を進めているところである。3年度は、計画を作り上げるプロセスを市民と共有するために、2年度にパブリックコメントで意見を募集した計画素案の内容を説明するパネルの制作やアンケート調査、対話形式による集会などを実施する。制作するパネルは、南公園や地域交流センター、りぶらなどに一定期間設置し、来場者への周知に活用する。また、各会場で実施するアンケート調査によって得られる結果は、計画の策定に生かしていく。

## 3年度一般会計補正予算(第1号)

## 商工費

**問** キャッシュレス決済ポイント還元事業の目的、内容及びスケジュールは。

## 答

本事業は、コロナ禍で売り上げの減少が著しい飲食業界への支援を目的とし、本市で初めてとなるスマートフォンキャッシュレス決済サービスを活用した事業である。この決済サービスは非接触型であるため、キャッシュレスの推進はもとより、感染防止対策にもなると考えている。本市が採用したキャッシュレスサービスを利用して市内の対象飲食店で支払った全ての人が還元を受けられるため、在勤・在学者や観光客といった多くの人の消費による大きな支援が期待できる。4月から事業者との契約手続きに着手し、早ければ6月中旬から下旬には準備が整う予定だが、状況が日々変化している新型コロナウイルス感染症の状況を考慮しつつ、できるだけ早い時期で消費喚起策の実施に適切な時期を見極めていきたい。

# 討論

本会議最終日に各委員会審査の委員長報告を受けて、各党派等が賛成、反対の意見を述べ、賛同を求めました。

## 3年度一般会計予算

### 自民清風会

「本市の玄関口である東岡崎駅周辺地区整備は、令和元年度末に駅東側エリアの第1期整備が完了し、2年度にはQURUWAエリアのハード整備も完了する見込みである。QURUWA戦略は一つ一つの事業を点ではなく、エリア全体を面で捉え、マグネット効果のある岡崎城、にぎわいを取り戻しつつある康生エリア、新たに生まれ変わった籠田公園・中央緑道・東岡崎駅北東街区がお互いに補完をし合うものである。これまでの整備効果を最大限に発揮するために、東岡崎駅周辺地区の第2期整備の速やかな着工が必要であり、一刻も早く整備効果による恩恵が受けられることを期待する」と意見を述べ、**賛成**した。

### 民政クラブ

「福祉会館1階のふくし総合サポートフロアの運営は、支援や相談を必要とする人にとっては今以上にスムーズかつ本質的なサービスを受けられる、非常に期待の高い事業として評価する。一方で、断らない相談窓口や複雑な困り事の解決に向けた対応は、今まで以上に幅広い知識や経験、気配りなどが必要になる。適正な人員配置と対応する職員のスキルアップに加えて、担当者のみが過度な負担とならないように、全体最適化を見据えたフォロワー体制の構築をさりたい」と意見を述べ、**賛成**した。

### チャレンジ岡崎

「スマートウエルネスシティの推進は働き盛り世代を中心に歩いて健康、食べて健康の仕組みを構築するもので、3年度は新たにクアオルト健康ウオーキングが開始される。コースには岡崎城と下山が選定され、今後、観光資源になることも期待する。また、企業参加の推進により、地元企業の健康経営の後押しをし、健康無関心層が

無関心のままでも健康になれるまちを目指すことで、市民の健康維持向上につながることを大いに期待する」と意見を述べ、**賛成**した。

### 公明党

「街頭防犯カメラの整備は1000台を目標に、2年度は450台を設置し、3年度は350台を新設する。刑法犯の認知件数は平成30年から毎年減少しており、住宅侵入盗の認知件数も2年で約55%減少するなど、設置効果があったと理解する。令和3年度は小中学校の周辺を中心に設置するのとこのだが、今後も犯罪発生状況等を踏まえて着実に整備を進められたい」と意見を述べ、**賛成**した。

### 無所属・日本共産党岡崎市議団

「こども園の給食が市給食センターから民間委託に変更され、委託後のアレルギー対応は当面、卵と乳だけである。他自治体では給食センターでもアレルギー対応食が実施できており、アレルギー対応や年齢に合わせた調理などは公共の責任で行い、民間委託すべきではない」と意見を述べ、**反対**した。

### 無所属・大原昌幸

「感染力が高く重症化しやすい新型コロナウイルスの変異株による感染が国内で見られる状況であり、また、今後どのような終息の仕方をするのか分からない中では、外国人観光客誘致業務の予算は計上すべきではない」と意見を述べ、**反対**した。

### 無所属・田口正夫

「民間児童クラブと本市の児童育成センターの利用料金は、補助金を加えても保護者の負担額は小学校の6年間で20万円の差がある。また、矢作地区5学区のうち矢作東地区のみセンターが設置されていないことから補助金を増額されたい」と意見を述べ、**賛成**した。

### 無所属・三塩菜摘

「県内で初の取り組みである中学校の校内フリースクールF組の設置を3校から8校に拡大する。子どもたちが未来に向けて希望を持つて学ぶことのできる環境づくりは、大人の責任である。引き続き官学が一体で取り組むことを期待する」と意見を述べ、**賛成**した。

(○賛成、×反対)

審議結果 3月定例会		採決結果	会派別賛否			
			自民清風会	民政クラブ	チャレンジ岡崎	公明党
件名						
<b>市長提出議案</b>						
2	包括外部監査契約		○	○	○	○
3	工事請負に関する契約の変更(都市計画道路柱町線こ道橋工事の委託)		○	○	○	○
4	市道路線の認定		○	○	○	○
5	工事請負に関する契約(都市計画道路若松線こ道橋工事の委託)		○	○	○	○
6	手数料条例の一部改正		○	○	○	○
7	附属機関設置条例の一部改正		○	○	○	○
8	令和3年3月における市長等の給料の月額の特例に関する条例の制定		○	○	○	○
9	令和3年度における市長等の給料の月額の特例に関する条例の制定		○	○	○	○
10	町の新設に伴う関係条例の整理に関する条例の制定		○	○	○	○
11	成年後見制度利用促進協議会条例の制定		○	○	○	○
12	介護保険条例の一部改正		○	○	○	○
13	国民健康保険条例の一部改正		○	○	○	○
14	保健所の設置等に関する条例の一部改正		○	○	○	○
15	食品衛生条例の全部改正		○	○	○	○
16	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等を定める条例の一部改正		○	○	○	○
17	浄化槽保守点検業者の登録に関する条例の一部改正		○	○	○	○
18	工場等建設奨励条例の一部改正		○	○	○	○
19	土地区画整理事業助成条例の一部改正		○	○	○	○
20	道路の構造の技術的基準に関する条例の一部改正		○	○	○	○
21	水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○
22	学校給食センター条例の一部改正		○	○	○	○
23	令和2年度一般会計補正予算(第14号)		○	○	○	○
24	令和2年度阿知和地区工業団地造成事業特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	○
25	令和2年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	○
26	令和2年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第5号)		○	○	○	○
27	令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)		○	○	○	○
28	令和2年度介護保険特別会計補正予算(第3号)		○	○	○	○
29	令和2年度継続契約集合支払特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	○
30	令和2年度額田北部診療所特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	○
31	令和2年度こども発達医療センター特別会計補正予算(第3号)		○	○	○	○
32	令和2年度岡崎駅東土地区画整理事業清算金特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○
33	令和2年度宮崎財産区特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○
34	令和2年度形埜財産区特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○
35	令和2年度病院事業会計補正予算(第3号)		○	○	○	○
36	令和2年度水道事業会計補正予算(第3号)		○	○	○	○
37	令和2年度下水道事業会計補正予算(第2号)		○	○	○	○
38	令和3年度一般会計予算		○	○	○	○
39	令和3年度阿知和地区工業団地造成事業特別会計予算		○	○	○	○

件名	採決結果	会派別賛否					
		自民清風会	民政クラブ	チャレンジ岡崎	公明党		
<b>市長提出議案</b>							
40	令和3年度農業集落排水事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	
41	令和3年度国民健康保険事業特別会計予算		○	○	○	○	
42	令和3年度後期高齢者医療特別会計予算		○	○	○	○	
43	令和3年度介護保険特別会計予算		○	○	○	○	
44	令和3年度継続契約集合支払特別会計予算		○	○	○	○	
45	令和3年度額田北部診療所特別会計予算		○	○	○	○	
46	令和3年度こども発達医療センター特別会計予算		○	○	○	○	
47	令和3年度岡崎駅東土地区画整理事業清算金特別会計予算		○	○	○	○	
48	令和3年度母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算		○	○	○	○	
49	令和3年度宮崎財産区特別会計予算		○	○	○	○	
50	令和3年度形埜財産区特別会計予算		○	○	○	○	
51	令和3年度病院事業会計予算		○	○	○	○	
52	令和3年度水道事業会計予算		○	○	○	○	
53	令和3年度下水道事業会計予算		○	○	○	○	
54	令和3年度一般会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	
55	令和3年度水道事業会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	
同1	副市長の選任		同意	○	○	○	○
同2	固定資産評価審査委員会の委員の選任			○	○	○	○
同3	監査委員の選任	○		○	○	○	
<b>議員提出議案</b>							
議1	令和3年度における市議会の議員の議員報酬等の特例に関する条例の制定	可決	○	○	○	○	
議2	市議会会議規則の一部改正		○	○	○	○	
議3	市議会委員会条例の一部改正		○	○	○	○	
<b>陳情提出議案</b>							
陳9	中根康浩岡崎市長に対する辞職勧告に関すること	意見を付して議長に報告することとした。					
陳2	野外での焼却行為の禁止とその周知徹底を求めること						

## ●委員会調査報告（1月～2月）

議会運営委員会			議会広報委員会		
1月25日	2月臨時会の運営	議会大会議室	1月5日	議会だより第206号の発行	議会大会議室
2月16日	3月定例会の運営等	議会大会議室	1月12日	議会だより第206号の発行	議会大会議室

## ▶ スマホで議会だより「マチイロ」

ご利用のスマートフォンやタブレット端末にアプリを登録すれば、最新の議会だよりが配信されます。



### <登録方法>

左のコードを読み取っていただくか、App Store、Google playから無料アプリ「マチイロ」をダウンロードしてください。

## ～議会に関する取り組み～

岡崎市議会では、これまでも様々な事柄について、改善に努めてきました。今回は、最新の取り組みについてご紹介します。岡崎市議会は、これからも議会の活性化を図り、市民の皆さんの幸せと市政の発展に努めていきます。

### ▶ 議員報酬・政務活動費等の削減

新型コロナウイルス感染症の影響により減収する財源を確保するため、令和3年度の議員報酬や政務活動費等を削減します。削減総額は、3,335万5,000円となる見込みです。

### ▶ 会議規則、委員会条例の改正（育児等の欠席事由の追加）

女性を始め多様な人材の議会への参画を促進する環境整備を図るために、議会及び委員会を欠席する事由に、既に規定されている「出産」に加え、「公務、育児、看護、介護、配偶者の出産補助その他やむを得ない事由」を追加します。

また、議員は出産のために出席できないときは、出産予定日の6週間（多胎妊娠の場合にあっては14週間）前の日から当該出産の日後8週間を経過する日まで欠席することができるようになりました。



### ▶ 代表質問への一問一答方式の導入

代表質問は、これまで一括質問一括答弁方式のみを採用していましたが、3年3月定例会から一問一答方式を導入しました。一問一答方式では、一問ごとに議員が質問し、それに対して市長や部長などが答弁をします。

これにより論点の明確化、議論の活発化とともに、市民にとって分かりやすい議会運営になりました。



### ▶ ICTの活用

LINE WORKSの導入により、大量の情報を速やかに伝達することができるようになり、最新情報を素早く手元で確認することができるようになりました。

また、導入に合わせて、FAXの廃止や資料のペーパーレス化を推進し、コスト削減をしました。

今後は、コロナ禍や災害時等においても円滑な情報収集や情報伝達をするとともに、更なる効果的・効率的な議会運営のため、タブレット端末の導入を進めていきます。



# 6月定例会予定

6月定例会の  
 請願・陳情提出締め切りは、

**5月18日** 

です。

月	火	水	木	金	土	日
5/31	6/1 開会 市長提案説明 議案説明 (一般質問)	2 一般質問	3 一般質問	4 一般質問	5	6
7 議案質疑、 委員会付託	8	9	10 常任委員会	11 常任委員会	12	13
議案検討						
14	15	16 議会運営委員会	17	18 委員長報告、 質疑、討論 採決、閉会	19	20

○各会議の開催時刻は午前10時の予定ですが、各常任委員会の開催時刻は午前9時30分の予定（常任委員会の開催順序などは5月20日に決定）です。

## 6月定例会の日程について

上記の議会日程は予定であり、今後変更する場合があります。  
 変更する場合は、岡崎市議会HPでお知らせいたします。

## 傍聴に関するお願い

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、しばらくの間、本会議及び委員会の傍聴はご遠慮ください。  
 議会中継は、インターネット等でご視聴いただけます。詳しくは2ページをご覧ください。

## 請願と陳情

市政について意見があるときは、請願書や陳情書を市議会に提出することができます。

請願は市議会議員の紹介を必要としますが、陳情の場合はその必要がありません。

市議会では、請願については委員会で審査した後、本会議で採択か不採択を決定し、その結論を請願者へ通知します。採択した請願は、必要と認めた場合、関係機関に処理の結果の報告を求めます。

一方、陳情は委員会で意見を述べるだけで本会議に報告した後、関係機関に意見を付して送付します。また、審査結果を陳情者へ通知します。

## 請願（陳情）書式例

○○に関する請願書 (陳情書)	令和 年 月 日 (宛先) 岡崎市議会議長 ○ ○ ○ ○ 住 所 代表者氏名 ○○に関する請願(陳情) 1 要旨 何々であるので 何々してください 2 理由 .....
(請願書のみ) 紹介議員 岡崎市議会議員 氏名	



## 表紙の写真



春の暖かな日差しの下、岡崎公園の多目的広場では子どもたちが元気はつらつにラグビーの練習に励んでいました。子どもたちの表情は皆真剣で、熱気がこちらまで伝わってきました。

## 議会ダイヤル ☎

自 民 清 風 会	☎23-6390
民 政 ク ラ ブ	☎23-6394
チ ャ レ ン ジ 岡 崎	☎23-6364
公 明 党	☎23-6396
無所属	日 本 共 産 党 ☎23-6397
	無 所 属 ☎23-6524
議 会 事 務 局	☎23-6377

議会の日程、請願・陳情などに関する事項は、議事課（☎23-6971・FAX23-6538）までお問い合わせください。